

ピジョン、東京都主催の中高生職業体験事業に2年連続で参加 中高生が「赤ちゃんにやさしい社会」を考え、 プロモーションプラン立案を体験

ピジョン株式会社(本社:東京都、社長: 矢野 亮)は、東京都が主催する「こどもスマイルムーブメント」の一環である中高生職業体験事業に賛同し、昨年に続き2年連続で受け入れ企業として参加。2026年8月3日・4日の2日間にわたり中高生10名の職業体験プログラムを実施しました。

本取り組みは、中高生に自身のキャリアを考えるきっかけを提供することを目的に、将来を見据えて職業体験を希望する多くの中高生のため、東京都が開設した「TOKYO 中高生職業体験 Job EX (ジョブイーエックス)」において幅広い業種の企業・団体が提供する職業体験プログラムと中高生をマッチングし、夏休み期間中に職業体験を実施するものです。

当社は、未来を担う世代が赤ちゃんや育児への理解を深める支援を行うべく、育児用品メーカーならではのプログラムを実施いたしました。

今年度のプログラムでは、当社の存在意義である「赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にします」を軸に、商品開発の説明や当社が全国の中学校へ提供する「赤ちゃんを知る授業」を行い、「プロモーションプラン立案体験」など実践的なワークショップを展開しました。



商品開発についての説明



妊婦ジャケット体験



ベビーカー走行体験

■実施プログラム内容

<1日目：8月3日（月）>

- 会社概要の説明
- 商品開発の説明: マグマグ成長実感
プロダクトデザイナーより、工夫を凝らした飲み口の開発秘話、サステナブルなモノづくりのこだわりについて解説しました。
- 赤ちゃんを知る授業
赤ちゃんの特徴を学び、赤ちゃん人形の抱っこ、妊婦ジャケットの着用、ベビーカーの操作を体験しました。
- グループワーク: 赤ちゃんにやさしい未来像のディスカッション
赤ちゃんや家族にやさしい社会・商品・サービスについて意見を交わしました。

<2日目：8月4日（火）>

- 母乳バンクとその支援活動について
早産児や低体重児を支える「母乳バンク」の役割について学び、本社1階の「日本橋 母乳バンク」・「企業内授乳・さく乳室」を見学しました。

・ワークショップ「中高生にピジョンを知ってもらおうプロモーションプラン立案」

中高生が「広告担当者」として、同世代である中高生にピジョンの存在や魅力を伝えるプロモーションプランを立案。SNSの活用、文房具メーカーとのコラボレーション、学校教育への参入など、中高生ならではの視点に基づいた斬新なプランが提案されました。



母乳バンク見学



商品ショールーム見学



グループワーク

●体験に参加した中高生のコメント

- ・妊婦ジャケット体験やベビーカー走行体験をしたことで、一步大人に近づけた気がしました。
- ・コミュニケーションプランを作ることで、会社で活動することの大変さを知り、とても勉強になりました。
- ・赤ちゃんに寄り添う考え方を知ることができました。
- ・ピジョンの社員たちは赤ちゃんへの愛を持って仕事をしていることを知ることができました。

■「TOKYO 中高生職業体験 Job EX」について



詳細はこちら：<https://kodomo-smile.metro.tokyo.lg.jp/shokugyo-taiken>

ピジョンは今後も、未来を担う子どもたちが赤ちゃんや育児に対して理解を深め、社会全体で育児を支える環境づくりに貢献できるよう、「赤ちゃんにやさしい未来」への道を切り拓いてまいります。



ピジョンブランドは、育児用品をはじめ、マタニティ用品・保育サービスなどを手掛けるブランドです。60年以上に亘る研究に基づき、製品やサービスを提供することによって、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にしたいと考えています。そして、赤ちゃんが生まれながらに持つ素晴らしい力を育み、すべての赤ちゃんがのびのびと輝ける世界の創造を目指していきます。

赤ちゃんにやさしい未来に向けた世界中に広がる私たちの取り組みを下記でご紹介しています。
<https://www.pigeon.co.jp/vision-of-a-baby-friendly-future/>